

こども地域生活支援会議

★ こども地域生活支援会議

令和4年度の報告

児童の発達支援や障害児支援に関わる機関の連携強化や関係者の資質向上を目的として、研修やグループワークを実施しました。

地域課題等について情報交換を行う中で、参加機関の関心の高い不登校や保護者支援をテーマに活動しました。不登校の実態を学校教育指導課から講話を受けて情報共有をしたことや、保護者支援の大切さや専門職として何が出来るかを、グループワークを通して情報交換することで学びを深めることができました。

また、講演会では、実際の保護者の声を聴き、保護者自身の思いや地域で生活することで感じていることとお話いただきました。

回	開催日	実施内容概要	参加数
1	令和4年6月16日	私たちはこんな仕事をしています ～自己紹介と仕事内容の情報交換～ ここが気になる 地域課題を話し合おう ～グループワーク～	20機関 22名
2	令和4年9月22日	講話「学校教育における不登校の実態と支援」 帯広市学校教育指導課 指導主事 松本 好史先生 登校渋りや不登校の子ども達について。私たちの出来る事 ～グループワーク～	27機関 33名
3	令和5年2月16日	専門職として保護者に伝えたいこと ～グループワーク～	17機関 19名
4	令和5年3月6日	講演会 保護者の思いを知る 「地域で生活すること、保護者の思い」 自閉症協会十勝分会 新津 和也会長	24機関 27名

★こども地域生活支援会議 児童発達支援グループ学習会

令和4年度の報告

事例検討を通して、地域課題の抽出や児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所の従事者の資質向上等を目的として実施しました。

重度の知的障害のある児童の支援に関して、どうやったら伝わるだろうかという視点を持って支援の方策を共に考えることが出来ました。また、家族支援の必要な事例を通して、保護者と支援者との信頼関係を築くまでのプロセスや、学校等の関係機関との連携の大切さについて考える機会となりました。

回	開催日	実施内容概要	参加数
1	令和4年7月13日	児童発達支援グループ学習会 事例検討 「重い知的障害のある児童への対応について」 事例提供 はじめのいっぽ弥生	22機関 24名
2	令和4年11月18日	児童発達支援学習会 事例検討 「家族支援の必要な発達障害の児童への対応について」 事例提供 児童通所支援事業所 あるまソレイユ	19機関 20名